

文化・芸術



「マルメロ(カリン)とザクロ」

1996年、油彩・カンバス
24.3センチ×33.2センチ
(2021年度江原直行氏寄贈作品)

石原彰二 (1950年～)

石原彰二さんの作品 一度とりかかろうとす
には、ゆったりとした 色が変わっていき、
独特の時間があるよう 形がくずれていたりす
に感じられます。 りにも限度があると
皿に盛られた果物を そうだから、「ゆっく
描いたこの作品でも、 り」にも限度があると
室内の穏やかで、透明 いうことでしょう。し
な時の流れを感じま かしながら、気ぜわし
す。「静物はじっとし く日常を過ごすわた
ていてくれるので、 ちにとっては、石原
ゆっくりいつでも描け さんのこの「ゆっく
ます」という石原さん は、うらやましいとも
の制作の姿勢からきて います。
いるのでしょうか。あ 思っています。
るいは、スペインでの なお石原さんの新作
生活から得たものなの の個展は、4月16日か
でしょうか。 ら24日まで有郷館煉瓦
もっとも、しばらく 蔵で開催されます。(田
放っておいて別の絵を 中)

《名画の扉》

第32回移動大川美術館展「石原彰二とスペインのモダン・アート—ミロとクラベの版画」から